

新日本婦人の会 秋の行動 59項目を市に要望 「小中学校の早急なエアコン設置に努力する」と市



みんなの願いで町を変える
 11月19日、新日本婦人の会碧南支部のみなさんが、会員のアンケートをもとに地域や国政問題などを市に届けるため毎年行っている「秋の行動」を行いました。
 企画、教育、協働、高齢介護、高齢福祉、農業水産、土木、公園、子ども課など10名の役職者のみなさんが対応されました。11月5日に要望書を市に提出。市から

16日に全項目に文書回答をいただいたうえで、1時間にわたり、再度現場の声を届け前進を求めました。

エアコン高浜市に負けないで

小学校中学校の普通教室へのエアコン設置について「高浜市が来年度設置を新聞報道で示した。碧南市も遅れを取らないで」との訴えに「12月議会に、すべての設計費などを盛り込み、国補助を活用できるように最大限努力する」と約束していただけました。

保育園・児童クラブの拡充を

公立保育園すべてで0歳児からの保育を。標準保育時間11時間を、保育料の対象にして長時間保育を廃止することや、児童クラブの祝日保育、祖父母の年齢を65歳から70歳に引き上げ、入所対象から外すなど冷たい保育事業の改善を求めました。しかし市側は、やらないの一点張りでした。

コミセン駐車場、前浜道路、荒居広場など前進

農業者コミュニティセンターの障がい者用駐車場に車止めブロックの設置。前浜町の道路の側溝ふた入れ替え、農水口のデコボコ補修など修繕や改良が約束されました。荒居町の広場は、来年度予算を要求していると答えられました。

みんなが気軽に要望できる市に

参加した新日本婦人の会のみなさんは「毎年直接市の職員のみなさんとお話してできあがり。交渉の内容を会員に届けて市民が気軽に安心して要望を届けられる市にしたい」と話しました。

安倍政権追い詰める 議員会館前で19行動

暴走する安倍政権に市民と野党が力をあわせて立ち向かおうと19日、総がかり行動実行委員会と「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」は国会議員会館前行動を取り組みました。臨時国会で初の行動には、雨が降るなか2200人（主催者発表）が参加。「改憲発議必ず止めよう」と声をあげました。主催者あいさつした共同代表の高田健さんは、改憲に反対する世論とたたかいてよって与党がねらう憲法審査会を開かせていないと指摘。「改憲をしたくないのは安倍首相と自民党だけです。国会内外の共闘を強め、さらに安倍政権を追い詰めよう」と訴えました。



碧南でも19行動

全国の19行動に呼応して、碧南でもヤマナカ前で、19行動が行われました。8人の参加で、38署名が、集まりました。入管法、消費税10%阻止、憲法守れの訴えに、買い物に訪れた方から「本当に、安倍政治はひどい。来年の参議院選挙でやっつけなきゃ」と怒りの声が寄せられました。



経済建設委員会の視察報告

岡本 守正

10月30日～11月1日に、経済建設委員会の視察に行ったので報告します。

商工業振興基本条例と中小・小規模事業者向け支援について

熊本市八代市

八代市は人口13万人。商工業振興基本条例が制定され市街地は3kmを超えないドラッグストアなどの出店が増加しています。中小・小規模事業者の支援制度が10種類もあります。商店街活性化事業補助金では、新規建設費補助(限度額60万円) 改装費補助(限度額60万円) 借家料(限度額5万円)としています。

昭和の町ー福岡県豊後高田市ー

豊後高田市は人口2万3千人。商店街の70%が昭和30年代以前に建てられ、多くの店舗が現在の看板をはずせば少しの手直しで「昭和の店」になると中心市街地の店舗に呼びかけました。平成13年「昭和の店」認定店舗数11件、平成14年観光拠点施設「昭和ロマン蔵」がオープンしました。総事業費3億4800万円(県・国の補助金約半分) 外国人観光客も増えています。現在、6人の町の案内人がいます。



道の駅むなかた

福岡県宗像市

福岡県が総工費6億5千万円で作られた。去年の来場者は171万人。売上16億9500万円でした。出品物審査基準は農産物・水産物は宗像市、福津市で生産、水揚げされたもの。加工品は宗像市、福津市で製造・加工されたもの(原材料生産地は問わない)。特に平成29年7月に、宗像・沖ノ島と関連遺産群がユネスコの世界文化遺産に登録された影響で来場者が増えました。(株)「道の駅むなかた」は資本金500万円。市商工会20%、農業協同組合20%、観光協会20%、漁業協同組合20%、市20%で設立され運営しています。

2019年度予算要望書③<前号からのつづき>

- 24、就学援助制度は、所得基準を現行生活保護基準の1.5倍にし、基準単価、基準項目の拡充をすること。入学支度金は早期に支給すること。
- 25、子ども若者支援推進法にもとづく「子ども・若者ビジョン」に掲げられた「推進計画」を策定すること。ハローワーク系「若者サポートステーション」や若年層就職相談窓口を設置すること。
- 26、学校給食の無料化を行うこと。
- 27、食育推進計画にのっとり、学校給食や保育園給食の地産地消を拡大するために、農業者との生産調整・生産計画・生産者の組織化を行い、出荷に合わせた旬のメニューづくり、単価保障を行うこと。人参・玉ねぎ・ジャガイモ・里芋・さつまいも・大根・レタス・ホウレンソウなど直ちに開始を。
- 28、学校給食の材料は、学校給食会や、大手商社からの購入を見直し、地元の漁業者から、小女子、イワシなど地元魚類を加工し使えるようにすること。現行の入札制度は、価格の乱高低のときには対応できないので、地元産加算などの対応をすること。

高齢者にやさしいまちに

- 29、宅配給食は、要介護者以外にも拡大し、岡崎市、安城市のように「日中独居」の高齢者も対象にすること。(日中配食業者を選定するなど)
- 30、75歳以上の医療費無料化を実施すること。当面非課税世帯すべてを対象にすること。
- 31、75歳以上全員に年3000円の敬老祝い金を、曾於市のように支給すること。
- 32、県下19自治体で実施している高齢者タクシー券の支給制度をおこなうこと。
- 33、宮下住宅の第三期建設計画に包括支援センターと集会所を合わせて、食事会や体操など高齢者の気軽に集まれる居場所を設置すること。屋外に、あずまやなどを設置すること。
- 34、あおいパークの風呂を3区画にし、新たに炭酸泉を導入し、血行促進など健康増進に役立てること。
- 35、公共施設のトイレ洋式化、温座、洗浄機能付にすること。(南部プラザ、シアターサウス、北新川駅など)

防災対策について

- 36、前浜町に歩道橋型避難設備(静岡県吉田町)避難タワー(高知県香南市)を設置すること。
- 37、伊勢町公園に、「命山」(静岡県袋井市)を設置すること。子ども支援施設を4階以上にし避難所、防災施設の機能を持たせること。
- 38、蜷川河口に可動式水門(海底に取り付け自動開閉するもの)のモデル的な設置を県に働きかけること。
- 39、同報無線屋外スピーカーを市街地に増設すること。
- 40、Jアラート直結の戸別受信機の設置を進めること。特に、津波、高潮の危険地域や、小中学校などの各避難所に優先的に設置をすること。
- 41、住宅耐震強化の目標達成のため、耐震強化に必要な家屋、撤去や建替えすべき家屋、など明確に地図化すること。現在の耐震補助制度を見直し、補助率を削減し最高100万円補助にすること。安価な工法を普及し自己負担20~40万円耐震化1を達成できるようにすること。(高知県香南市参照) ※碧南市=A) 設計費:かかった費用の2/3(限度額10万円) イ) 工事費(附帯工事費含む):かかった費用の80% ウ) 補助合計:A)+イ)=(限度額100万円)
- 42、学校施設の避難所は、冷暖房のない体育館だけでなく、多目的教室(棚尾小、大浜小、新川中、西端小など)も避難所として活用できるようにし、電話、テレビ、キャッチの配線をするなど機能強化をすること。
- 43、衣浦東部広域連合消防職員を国基準達成への増員目標を消防計画に明記すること。
- 44、川口町の防災拠点施設は、矢作川中州の土砂を活用し早期完了を国に求めること。 <<次号につづく>>

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談
◆毎週土曜日午前10時~12時
◆日本共産党知立市事務所
◆隔週火曜日午後6時~
◆日本共産党西三河地区委員会事務所
申し込みは碧南市議団へ

広げよう
安倍9条改憲NO!
3000万署名

19日行動
12月19日(水)
午前11時~12時
スーパーヤマナカ前



参議院愛知選挙区予
すやま初美



参議院議員
井上さとし